## 症例1

◆ 90歳代 男性

◆主訴: 左足趾潰瘍、疼痛

◆ 現病歴: 1ヶ月前より左足趾・踵部の潰瘍、足趾爪周囲炎。

重症下肢虚血うたがいで紹介。

◆ 既往歴: 高血圧、高脂血症、糖尿病 (HbA1c 7.3)、陳旧性心筋梗塞

慢性B型肝炎、慢性腎不全(eGFR 30)、脊柱管狭窄症術後

◆ 生活歴: 喫煙 禁煙

◆ ADL :自宅、車椅子

◆付き添いの家族:娘、孫

◆身体所見:左第1,2趾壊疽、左踵部黒色壊疽

◆ABI: 右 0.7 左0.5





## MRA



## あなたの施設ならどうしますか?

- ・このまま経過観察
  - 紹介元にもどす
  - 外来で創処置
  - その他
- ・治療のため入院
  - 下肢切断?
  - 血行再建?
    - Bypass?
    - EVT?
- その他

## 症例 2

60代男性、独身

主疾患:右Ⅲ趾糖尿病壊疽

併発疾患:糖尿病(HbA 1 c8.0%)、末期腎臟病(G5d)

身体初見:身長172cm、体重78kg、BMI26.4

自宅:アパート2階独居

キーパーソン:弟(遠方)

仕事:派遣(肉体労働)

保険:社会保険

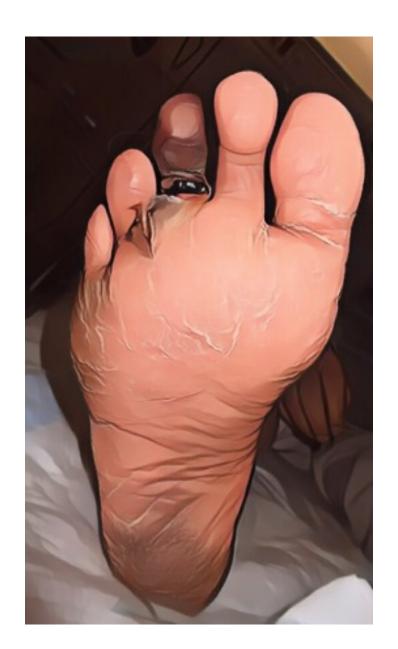
アドヒアランス:低~中(教育・指導などを受けていない)

生理検査: ABI(右/左)0.8/0.7 SPP(右足背/足底, 左足背/足底)48/42, 38/42

下肢動脈超音波検査:右ATA閉塞 生化学検査:Alb2.0, WBC9800, Hb12.0, Cr, BUN, BNP35, CRP6.0, preAlb14.3, Zn65, ESR13, CT, MRIなし

初診時初見:右第III趾近位趾節間関節背側黒色潰瘍、 発赤疼痛が第III列中足骨趾節関節から中枢に数cm広が る







- Q.初回の治療方針をどうしますか?
- Q.治療方針を選んだ理由は?